

特に心がけていただきたい冬期の節電活動

空調

暖房する場合、室温は20℃を目安に調整する。

暖房が不要なときには電源を切る。

エアコンを購入するときは、省エネラベルを確認し、より省エネ性能がすぐれた製品を選択する。

照明

不必要時のこまめな消灯に努める。

通路や窓際等使わない場所の照明の間引きに努める。

照明器具を購入するときは、省エネ型の電球型蛍光ランプを選択する。

電力消費機器

朝夕等の利用者が多い時間帯を除いて、エレベーターの運転休止に努める。

電気ポット、パソコン等を使わないときには、こまめに電源を切る。

冷蔵庫については季節に応じ庫内の温度調整を行い、ものを詰め込み過ぎないように整理整頓する。

購入するときは、省エネルギー性能の高い機器を選択する。
特に省エネラベリング制度の対象であるものについては、ラベルを確認してから購入する。